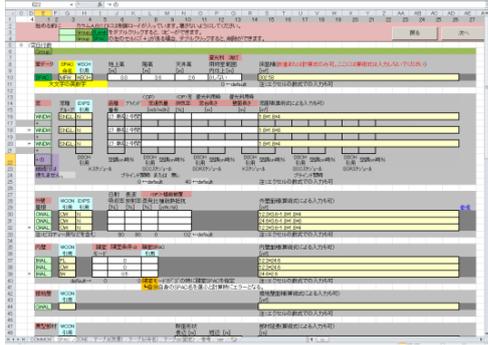


JABMEE 動的熱負荷計算プログラム「NewHASP/ACLD」

# 簡易入力支援ツール NewHASP\_Inp

**NewHASP を  
もっと身近に**

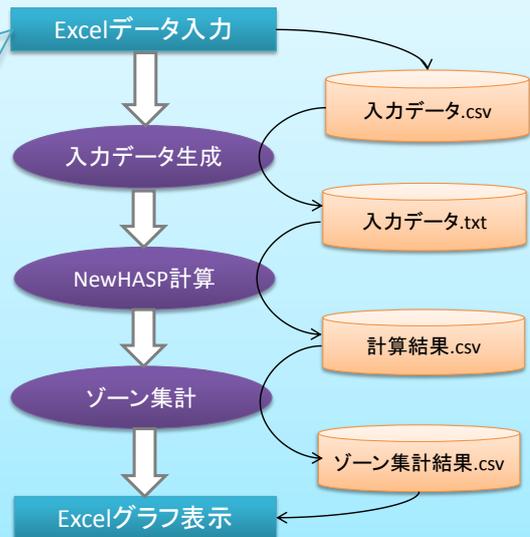
- ✓ 複雑な「NewHASP/ACLD」の入力がExcelで簡単に
- ✓ インストール・設定ファイルの変更・バッチ操作 不要
- ✓ 独自のゾーン集計で、病院や商業ビルに積極活用
- ✓ グラフ出力で、(年間計算・ピーク計算) 結果も一目瞭然



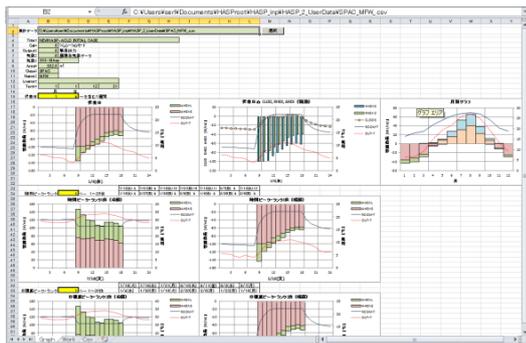
デフォルト表示、参照データリスト、ヘルプ表示、  
 入力チェック…**充実の入力サポート機能!**

データのコピー・削除も「マウス操作」で出来るから、  
**多室計算などの入力も簡単に!**

NewHASP\_Inp全体の流れ



**ゾーン集計結果を取込み、自動グラフ出力**



**多彩なグラフから、即座にデータにアプローチ**

- |   |
|---|
| <p>年間計算用グラフ(簡易・詳細出力対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 任意の代表日の負荷(AHEX)グラフ</li> <li>● 代表日のCLOD・RHEX・AHEXの比較グラフ(顕熱)</li> <li>● 時間ピーク負荷が発生した日の負荷グラフ</li> <li>● 日積算ピーク負荷が発生した日の負荷グラフ(代表日含む1週間)</li> <li>● 年間・月別グラフ</li> <li>● 年間・日別グラフ(日積算負荷グラフ)</li> <li>● 年間・時刻別グラフ(負荷の上位1000番)</li> </ul> |
| <p>ピーク計算(簡易・詳細出力対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 冷房と暖房の日・時間別負荷(AHEX)グラフ</li> <li>● 冷房と暖房のCLOD・RHEX・AHEXの比較グラフ(顕熱)</li> </ul>  |

**一般価格: ¥30,000.-**  
 (税込 32,400 円 + 送料 600 円 = 33,000 円)

(一社) 建築設備技術者協会 (JABMEE) 会員様  
**会員限定価格: ¥15,000.-**  
 (税込 16,200 円 + 送料 600 円 = 16,800 円)

教育機関、学生、教員向け 特別価格  
**アカデミック価格: ¥15,000.-**  
 (税込 16,200 円 + 送料 600 円 = 16,800 円)

※10 本以上ご購入の場合は、割引サービスがございます。お問合せください。

**お問合せ先**

**株式会社システック環境研究所**

東京都杉並区高円寺南3-47-8-208

Tel : 03-5305-3701 / Fax : 03-5305-3700

URL : [www.serl.co.jp/serl/works\\_hasp.shtml](http://www.serl.co.jp/serl/works_hasp.shtml)

Mail : [haspinp@serl.co.jp](mailto:haspinp@serl.co.jp)



## 簡易入力支援ソフト

# NewHASP\_Inp のすすめ

中部大学工学部建築学科 教授 猪岡達夫

(JABMEE 空調計算プログラム統合委員会 委員長)

NewHASP/ACLD は年間計算と周期定常計算、シミュレーションモードとピーク計算モードなど多彩な機能を有します。非定常熱負荷計算を勉強する上でも、また、実務に利用する上でも大変有用性の高い優れたプログラムです。しかしユーザーインターフェースを持たないため、慣れない人にとっては、これらの機能を十分に活用することが難しいかも知れません。これまでの HASP 講習会でも入力データの作成には苦労していました。そこでユーザーの苦勞を解消するために“簡易入力支援ソフト NewHASP\_Inp”が開発されました。既に 3 回目の講習会から試用版を使っていたと思いますが、これを整備して公開されます。

NewHASP\_Inp では Excel で入力データを作成するほか、新たにゾーン集計機能や、グラフ機能も追加されました。更に、全ての指示を Excel から行えるようになり、分かりにくいバッチファイルや FnameHASP のパス設定も自動化されユーザーの手から開放されます。

NewHASP\_Inp の操作手順は次のようです。

### ① Excel での入力データ作成

(入力ガイド、気象データとの連動、事前入力チェックなどの機能あり)

### ② csv 出力したファイルを NewHASP/ACLD の入力フォームに整える【HASP\_inp.exe】

### ③ 熱負荷計算の実行

【NewHASP\_2.exe:NewHASP/ACLD に Excel との連動機能が追加された】

### ④ ゾーン集計の実行

【HASP\_zone.exe】(ゾーンの入力データは①の Excel 画面に追加された)

### ⑤ Excel で熱負荷結果のグラフ表示

簡易とはいえ、使いやすさを追求した NewHASP\_Inp です。ぜひお試しください。

2015 年 10 月 1 日

動的熱負荷計算・空調システム計算プログラム

## HASP

HASP は、建築空間の室温・室温湿度や熱負荷を算出するとともに、空調に係るエネルギー消費量を評価することを目的として整備された我が国の代表的な熱負荷・空調システム計算プログラムです。HASP は以下の 3 つのプログラムから構成されており、Web サイト (<http://www.jabmee.or.jp/hasp/>) にて公開しています。

#### ■HASP/ACLD/8501

本プログラムは建物の熱応答を計算します。このプログラム単独で 사용되는ものではなく、HASP/ACSS/8502 と一体となって用いられるように設計されています。

#### ■HASP/ACSS/8502

空調システムの期間消費エネルギーを計算します。HASP/ACLD/8501 あるいは NewHASP/ACLD により計算された室の仮想連続負荷と、機器構成や機器仕様、制御方法、運転スケジュール等から毎時の運転シミュレーションを行って機器が消費するエネルギーを求めます。

#### ■NewHASP/ACLD

HASP/ACLD/8501 の機能拡張を図ったプログラムです。HASP/ACSS/8502 との連成計算の他、このプログラム単独で間欠負荷計算を行うことができ、また最大熱負荷計算、多数室計算等に対応しています。